



市長記者会見資料提供	
平成28年4月8日	
担当課	鳥取砂丘・ジオパーク推進課
連絡先	20-3036（内線 2541）

砂の美術館第9期展示がいよいよ開幕！！

鳥取砂丘砂の美術館第9期展示が、4月16日（土）にオープニングを迎えます。リオデジャネイロ五輪が開催され、ブラジルが世界中から注目を集める今年のテーマは「南米」。世界的にも有名な大自然を有する絶景スポットや謎を秘めた古代遺跡、情熱的で多様な文化など繁栄の記憶を留める奇蹟の新大陸を砂像で再現します。壮大かつ繊細で圧倒的スケールの砂像の世界が皆様のご来場をお待ちしております。

記

1. 第9期展示の概要

- 展示テーマ 「砂で世界旅行・南米編-繁栄の記憶を留める奇蹟の新大陸を訪ねて-」
- 展 示 作 品 作品数 19作品（総使用砂量 2,966t、1,561m³）
彫刻家数 18名（10ヵ国）うち初参加4名含む
- 会 期 平成28年4月16日（土）～平成29年1月3日（火）期間中無休
- 開 館 時 間 午前9時～午後6時（最終入館は午後5時30分まで）
※毎週土曜日及び連休、イベント期間中等は開館時間を延長して営業いたします。詳細は、砂の美術館ホームページをご確認ください
- 観 覧 料 一般600円（500円）、小中高校生300円（200円）
※（ ）内は20名以上の団体料金。※障がい者手帳所持者等は無料。
- 目標入館者 50万人
- 問 合 せ 先 鳥取砂丘 砂の美術館 TEL：0857-20-2231

2. 第9期展示オープン関連行事

(1) 【内覧会・オフィシャルスポンサー等お披露目式】

- 日 時：平成28年4月15日（金） 16：00～17：30
- 場 所：鳥取砂丘砂の美術館内
- 参加者：各報道関係者、地元関係者等
- 内 容・市長あいさつ
 - ・経過説明
 - ・オフィシャルスポンサーあいさつ
 - ・富士通株式会社
 - ・株式会社伊藤園
 - ・ヤマト運輸株式会社

(2) **【オープニングセレモニー】**

- 日 時：平成28年4月16日（土） 8：30～9：00
- 場 所：鳥取砂丘砂の美術館駐車場内（ウェルカム砂像前）
- 招待者、出席者人数：100名程度（予定）
- 内 容 ・サンバダンス披露（ベイジャフロール・ジャパン）
 - ・来賓祝辞
 - ・作品紹介
 - ・テープカット

（市長、市議会、スポンサー企業、茶園プロデューサー、岩国市長）

※先着100名様に砂の美術館オリジナルグッズセットのプレゼントがあります。

(3) **【オープニング特別イベント～サンバ～】**

- 日 時：平成28年4月16日（土）
 - 11：00～11：20〔午前の部〕
 - 14：00～14：20〔午後の部〕
- 場 所：鳥取砂丘砂の美術館3F展示ホール
- 演舞者：「ベイジャフロール・ジャパン」バヌーザ・サンチアゴ、
ロミーナ・モンタルバン、フラビオ・アルベス
- ※リオデジャネイロに本拠地を置く強豪サンバチーム、ベイジャフロール
- 曲 目：コパラテン カーニバル（オリジナルでノンストップ5曲）



(4) **【オープニングイベント・オフィシャルスポンサー伊藤園によるお茶のおもてなし】**

- 日時：平成28年4月16日（土）～17日（日） 9：00～18：00
- 場所：鳥取砂丘砂の美術館3F展示ホール
- 内容：「おいしいお茶のおもてなしと実演販売」を実施いたします。伊藤園ティーテイスターによる、急須で本格的に入れる「煎茶」の味わいを来場のお客様に体験していただきます。またお飲みいただくリーフ商品の販売もいたします。ご購入特典として、「らくらく急須」を、もれなくプレゼントさせていただきます。

3. イベント開催情報

(1) **【南米編開催記念イベント～フォルクローレ～】**

- 日 時：平成28年5月28日（土）
- 場 所：鳥取砂丘砂の美術館
- 演奏者：WAYKIS（ワイキス）
 - ウィリー・モスケラ（兄）、ジョージ・モスケラ（弟）
 - “WAYKIS”とは、インカ帝国より伝わる言葉ケチュア語で”兄弟”という意味。兄弟ならではの息の合った演奏が遠くアンデスへと誘う。ラテン・フォルクローレの伝統を踏まえながらも、自ら作詞作曲を手掛けるなど、新しいフォルクローレの世界を開拓する。
 - 音楽活動や各種レッスンを通じて、異文化の交流、ラテン世界の紹介・普及を目指す。
- 備 考：演奏時間など詳しい内容については後日、砂の美術館ホームページに記載いたします。

(2) 【すなびすくすくプロジェクト(ミニ砂像体験)】

○概要 要：高さ20cm×幅20cm程度の砂の彫刻を作ります。専門スタッフがおりますので初心者でも安心して楽しく体験いただけます。

○開催日：平成28年4月16日(土)～11月30日(水)

※GWやイベント日を除く

※雨天中止

○時間：1回目 13:30～14:30

2回目 14:30～15:30

(制作時間30分～60分)

○場所：鳥取砂丘砂の美術館 砂あそび広場(屋外)

○料金：1体¥500(道具レンタル代込み)

※参加には別途入館料が必要です

今年は！！
4/16～11/30まで
毎日開催します！！

※GW、イベント時、冬季を除く



4. 第9期展示の見どころ

- (1) 展示場がアマゾンとアンデスの二つのゾーンに分かれています。アンデス山脈に点在するエキゾチックな文明やミステリアスな伝説、熱帯雨林の大自然で息づくインディオの生活や動物たちの様子、スペイン人の開拓や入植の様子に、あのインカ帝国の遺跡マチュピチュまでもご覧いただけます。
- (2) 二つのゾーンが交わる場所には、幻の黄金郷伝説の「エル・ドラド」が姿を現します。冒険ファンタジーの世界に迷い込んだような、子どもやファミリーにも楽しんでいただける展示内容となっています。
- (3) 今回、最も苦労したのが、伝説の黄金郷エル・ドラドの作品の下にある「本物の滝」の制作です。砂から本当に滝が流れているような新たな試みを是非ご覧ください。
- (4) 展示会場内の鑑賞する場所によって見え方が変わるなどさまざまな工夫が施されています、これまでとは一味ちがった遊び心あふれる新たな砂像の魅力を感じてください。



【参考資料】

作品紹介

No.	作品名	制作者	出身国
1	空中都市マチュピチュ	アンドリウス・ペトクス	リトアニア
2	クスコの街並み	アングフォン・デイビッド	ベルギー
3	インカ道とアンデスの自然	カレン・フラリック	カナダ
4	チチカカ湖と民族	(初)ジゼル・プラタ	ブラジル
5	サンティアゴ大聖堂	ブラッド・ゴール	アメリカ
6	新大陸発見	パベル・ミリニコフ	ロシア
7	インカ帝国	デイビッド・デュシャーム	カナダ
8	黄金を求めて	イリヤ・フィリモンツェフ	ロシア
		スザンヌ・ルセラ	オランダ
9	伝説の黄金郷 エル・ドラド	レオナルド・ウゴリニ	イタリア
10	キリスト教の布教	ジル・ハリス	アメリカ
11	コルコバードのキリスト像	ダニエル・ベルチャー	アメリカ
12	イグアスの滝とインディオ	(初)マリエレ・ヒーセル	オランダ
13	アマゾンの動物たち	ドミトリー・クリメンコ	ロシア
14	イパネマの海岸	(ブラッド・ゴール)	アメリカ
15	エンジェルの滝とコーヒー農園	エヴァ・スズコ・マクグリュウ	アメリカ
16	ブラジルの現代建築	(初)ダニエル・ドイル	アイルランド
17	リオのカーニバル	トーマス・クオート	オランダ
18	モノリット ～遺跡に立つ石の神像～	(初)カリスト・モリーナ	メキシコ
19	ガラパゴスの動物たち		